

徳島県 徳島市漁業協同組合 (シリヤケイカ(甲イカ)等を中国、香港へ)



水揚げ風景

平成7年から手長ダコを韓国に輸出。

平成10年にタチウオを追加し、チゲ鍋用として韓国へ輸出していたが、現在は休止中。

平成19年から中国、香港にシリヤケイカ(甲イカ)を輸出。

【平成21年実績(シリヤケイカのみ)】

輸出量 約21トン、水揚げ量に占める輸出比率は約68%

【販売戦略、工夫した点等】

- ・出荷箱に組合員の番号を記入して責任の明確化を図ることで、品質に対するクレームに対応。
- ・漁期には、漁協職員が組合員に対して品質管理指導を徹底。
- ・輸出開始時期に消費者ニーズを把握するため、青年部を中心とする組合員が現地視察。

【輸出によるプラスの効果等】

- ・輸出品の管理を徹底することで、輸出品目以外の水産物の品質・鮮度に対する意識が高まった。

【ウェブサイト】 <http://www.e-osakana.jp/index.asp?s=423&z=QIC>